SDデザイナー 変更内容

[Ver2.25.0.105]

いつもお世話になっております。

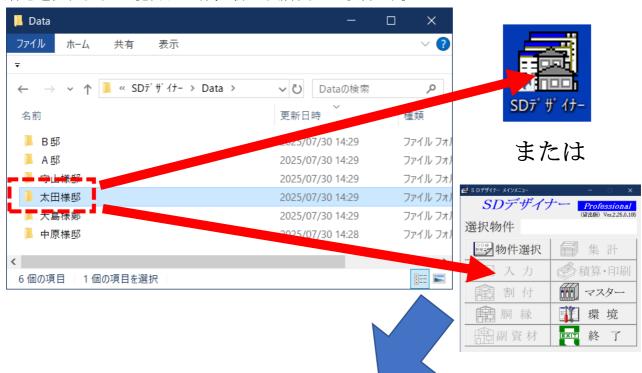
2025年5月16日のバージョンアップ内容をご案内いたします。

くプログラム関係>

●ドラック&ドロップで物件データを開く事が出来る様に成りました。

物件データのフォルダを左クリックし、クリックしたままアイコンかメニューに移動して離すと 物件データが選択されている状態に成ります。

物件を選択する時に一覧表示が時間が掛かる場合などに便利です。

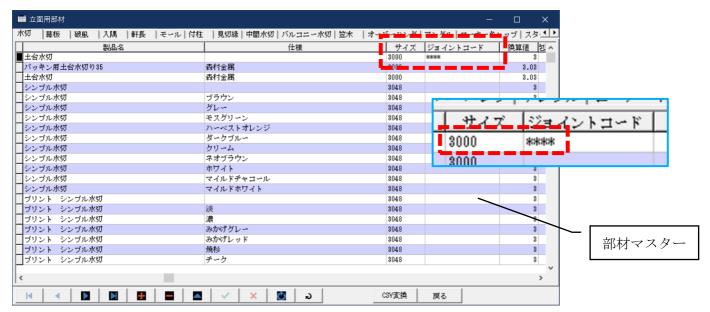


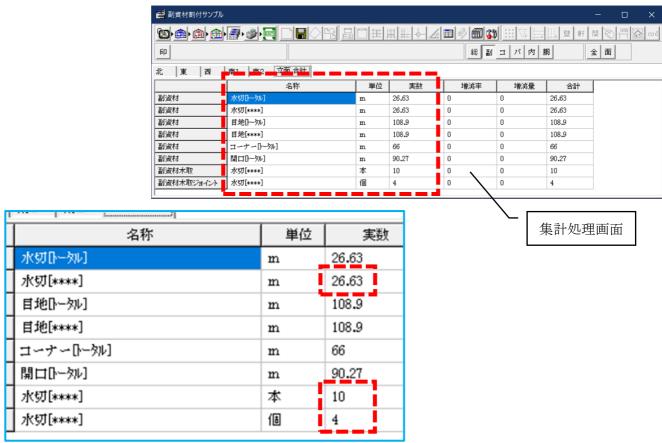


太田様邸が選択された状態に成ります。

●副資材の木取り数量とジョイント(目地)数量が拾える様に成りました。

- ・副資材の割付処理は無く、始点側から終点側へ割付を行いジョイント位置の変更は出来ません。
- ・取り回しは物件全体で行う設定で変更する事は出来ません。
- ・取り回しのクリア寸法(のこ刃寸法)は 0mm 固定で変更する事は出来ません。
- ・数量の積算方法は「木取り計算」のみで「区分取り計算」は出来ません。

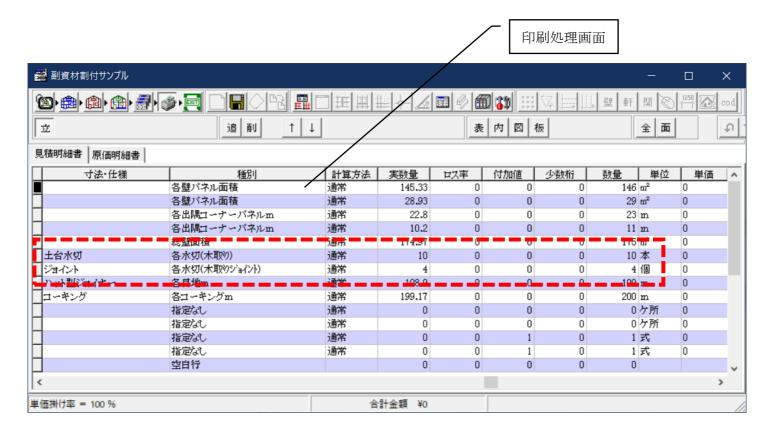




水切の合計長さ 26.63m を定尺の 3mで割ると換算値で 9本と成りますが割付と木取りを行うと 10本が必要と積算されています。

※木取り本数は建物の形状により異なります。

部材マスターに設定されているジョイントを **4個** 拾っています。 ※割付によりジョイント部分が 4カ所

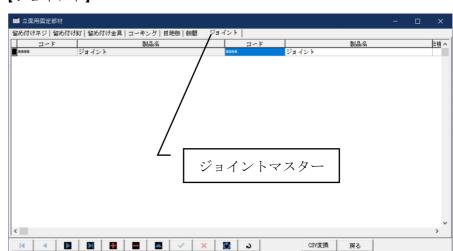


種別は「各水切(木取り)」および「各水切(木取り)ジョイント」を選択します。

●副資材のジョイント用のマスターを追加しています。

【マスター】→【立面】→【固定部材】→【ジョイント】





※20 種類の副資材ごとにマスターは無く、 ジョイントは全てジョイントマスターで一括登録します。

2025/7